



## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月	
授業科目	皮膚科学	担当者	大城 絵見理	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	皮膚の役割や機能などの基礎知識とスキンケアについての理解を深める					
到達目標	エステティック技術を行う上で必要となる皮膚の構造と働きを理解し、肌トラブルに応じたアドバイスができる					
授業計画	総授業時間数	24時間	授業回数	8回	1回授業 45分	授業時間数
	1	Lesson1-1.生態における皮膚の役割 2.皮膚の構造と働き(3)構造				3
	2	(4)表皮(5)表皮の付属器官				3
	3	(6)真皮 (7)皮下組織				3
	4	Lesson2-1.皮脂膜(1)皮脂膜の役割、(2)皮脂分泌の過剰 2.角質層バリア				3
	5	3.表皮のターンオーバー 4.メラノサイトの働き				3
	6	5.毛細血管の働き				3
	7	6.繊維芽細胞の働き、 lesson3 肌の美しさを損ねる要因				3
	8	復習・評価テスト1h				3
		合計時間数				24
	教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I				
時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、皮膚構造の名称を確実に覚える					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1.実務家	2.教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					



## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	5月～11月
授業科目	化粧品学	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	化粧品概論(化粧品の法律上の扱いや分類)、フェイシャル・ボディ化粧品の取り扱い上の留意点や目的と機能、使用される主な原料について理解を深め、化粧品についての基礎知識を修得する				
到達目標	化粧品の作用に必要となる代表成分について理解し、お客様の肌タイプや肌の悩みに応じた化粧品の提案ができる				
授業計画	総授業時間数 15時間 授業回数 5回 1回授業 45分				授業時間数
	1	【レッスン1】 ①化粧品・医薬部外品と薬事法 ②化粧品の分類 ③化粧品の品質と品質と品質保証 ④化粧品の取り扱い上の留意点			3
	2	【レッスン2】 ①フェイシャル化粧品の目的と働き ②洗顔化粧品 ③整肌化粧品 ④賦活化粧品 【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ⑤肌荒れ防止剤 ⑥ニキビ用薬剤 ⑦制汗・防臭剤			3
	3	【レッスン3】 ①ボディ化粧品の目的と働き ②洗浄料 ③シェイプアップ料 ④サンケア料 ⑤制汗・防臭料 ⑥浴用料 ⑦除毛料			3
	4	【レッスン4】 ①メイクアップ化粧品の目的と働き 【レッスン8】化粧品の原料 ①水性原料・油性原料 ②界面活性剤、高分子、着色剤、香料			3
	5	【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ①紫外線カット剤 ②酸化防止剤 ③防腐防カビ剤④美白剤 筆記試験/まとめ			3
	合計時間数				15
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ 日本化粧品検定2級テキスト				
時間外 学習	化粧品成分の理解を深めるよう、身の回りにある化粧品の成分を見て復習をする				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	実習	講義時期	4月～3月
授業科目	エステティック実習 I	担当者	上原・崎浜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	ボディマッサージの基本手技、お客様のボディ診断、施術の組み立て、ホームケアアドバイスまでのトリートメント技術を習得する。 フェイシャルケアのクレンジング方法(ポイントメイク、全体のクレンジング、ディープクレンジング)の習得				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定エステティシャンボディ実技試験の工程ができる(ボディカウンセリング、ボディマッサージ、ホームケアアドバイス)</li> <li>フェイシャルクレンジング、マッサージの手順通り進めることができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 110時間 授業回数 31回 1回授業 45分				授業時間数
1	テキスト教材配布、名前記入、スチームタオル作成、エステ室使用方法 実習時の準備物、身だしなみ				3
2	ワゴンセット、ベットセッティングの仕方 ハンドM(腕工程①～⑪)ショルダーマッサージ				3
3	前操作(①～⑧+切打、こぶし打、拍打) ターバンの巻き方				3
4	ワゴンセット、ベットセッティングの仕方、モデルの誘導モデル誘導、オイル塗布、下肢背面①～④				4
5	2年合同 モデル誘導、ターバン、オイル塗布、下肢①～⑫				3
6	下肢後面1⑬～⑳				3
7	コンテスト モデル・見学				3
8	下肢㉑～㉒通し				4
9～10	下肢前面 下肢前面通し				6
11・12	背中マッサージ				7
13・14・15	腹部マッサージ 通し練習				9
16	腕、通し練習				6
17	模擬試験①				5
18	通し練習				6
19	コンサル・口頭試問対策				3
20	模擬試験②				6
21	通し練習・修正				6
22	ボディ実技試験				6
23～25	フェイシャルクレンジング①～③				9
26～27	ワックス実習・美容ライト脱毛				8
28	エステ機器、ブラシ洗顔、パター				3
29～31	マッサージ① ② ③ チェックテスト				4
	合計時間数				110
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I				
時間外 学習	次回授業までの復習のため自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～3月
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜/大城/上原/金城	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な生命活動とホメオスタシス(生体恒常性)・運動生理学・衛生管理・カウンセリング学を学ぶ				
到達目標	エステティック技術に必要な知識を身につけ、コンサルテーション(問診・提案)ができる				
授業計画	総授業時間数	55時間	授業回数	21回	1回授業 45分
					授業時間数
1	エステ概論 エステティシャンとしての心構え ボディエステティックの目的と効果 手の使用部位P46・体の体区分				2
2	ボディ技術理論 ビフォーカウンセリング 禁忌事項 ボディマッサージ 1基本手技 手法、効果作用、禁忌事項				1
3	エステ概論 エステティックの概念、レッスン2エステティックの本質と領域 3ソワンエステティック				3
4	ボディ技術理論 ボディの観察、カウンセリング カウンセリング レッスン①②(エステティックカウンセラーの役割・心のメカニズムと顧 客心理 顧客心理のポイント)				2
5	衛生管理 レッスン①(公衆衛生)1公衆衛生とは何か2世界における公衆衛生の歴史 衛生管理 レッスン②1衛生管理全般 2消毒方法の種類とその基本的な使用法・感染症				2
6	衛生管理 レッスン③1感染症のメカニズム 2エステティックに関連する感染症 レッスン4衛生管理の実践 テスト				3
7	ボディ技術理論 カウンセリング レッスン③④(カウンセリングの流れ・カウンセリングの 実際 コンサルテーションシート 体型と体質の判断)				3
8	運動生理学 レッスン①②運動生理学とは 1運動の必要性 2運動の効果3筋肉に ついて 運動とアンチエイジング 1筋肉と老化 2呼吸				2
9	ホメオスタシス レッスン①②(生命と適応進化の歴史 生命の適応進化とエステティック・ホメオスタシ スとは) 1ホメオスタシスの定義 2ホメオスタシスの実際				3
10	ホメオスタシス 3ホメオスタシスの具体例 レッスン③(ホメオスタシスを制御するしくみ) 生体のホメオスタシスを制御する脳と3つの配線				3
11	ホメオスタシス 免疫系、アレルギーのしくみ レッスン				3
12	運動生理学 心臓と老化 レッスン③④(運動と代謝・運動プログラム)レッスン⑤(姿 勢・ポジショニング1姿勢の維持) 2動作と姿勢の関係 レッスン⑥(運動の実際)				3
13	④(ホメオスタシスを乱すストレス) ホメオスタシスチェックテスト				3
14・15	カウンセリング コンサルテーション実践				5
16	フェイシャル技術理論 目的、効果・フェイシャルエステティックの流れ、準備				3
17・18	ワックス脱毛理論①②				5
19	エステ機器 目的、効果、禁忌事項				3
20	フェイシャル技術理論 ディーブクレンジング、マッサージ目的、効果、禁忌事項				3
21	エステ機器テスト				3
	合計時間数				55
教科書	新エステティック学理論編 I・II・III				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1.実務家 2.教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月	
授業科目	メイクアップ概論	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	顔の成り立ち、色彩、メイクアップツールやメイクアップ技術についての基本知識を学ぶ					
到達目標	shuemuraブランドの歴史、メイクアップアイテムの使用法、実技検定試験に対応できる基本メイク理論(顔の成り立ち、メイクアップツール使用法、メイクアップ技術方法)を理解し実技に繋げることができる					
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	8回	1回授業 45分	
	1	・前期シラバス伝達 ・使用コスメ紹介(スキンケア) ※セルフメイク実践①(午後)				2
	2	メイクアイテムの種類と特徴 ※セルフメイク実践②(午後)				2
	3	shuemuraブランド概要①(商品、歴史)				2
	4	・メイクアップ錯効果 ・メイクアップ黄金バランス				3
	5	・基本知識(基本知識/皮膚/骨格/筋肉)・ツールの目的/名称 ・顔のパーツ名称について				3
	6	メイク企業研究ブランド発表 ※1・2年生合同				3
	7	薬機法(スキンケア持参)抗炎症成分(化粧品検定テキストより)				3
	8	復習テスト				2
	合計時間数					20
教科書	shuemuraテキスト 日本化粧品検定2級テキスト					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	演習・実技	講義時期	4月～2月
授業科目	メイクアップ実習 I	担当者	島袋/大城	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	メイクアップに必要なスキンケアからメイクアップまでの基本テクニックを習得する メイクアップの幅広げメイクテクニックを習得し、化粧品、メイクアップへの興味を広げる				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップの基本技術(クレンジング、ベース、メイクアップ)ができる</li> <li>・メイクアップの基本を身につけ、shu uemuraメイク技術検定の技術工程すべてができる</li> <li>・フォトコンテストでの作品をつくる</li> </ul>				
授業計画	前期時間数	145 時間	授業回数	38回	1回授業 45分
	1	教材配布①			3
	2	セルフメイク①(正しい洗顔/ベースメイク)実践 ※3限目正しい洗顔の仕方実践(7F)⇒セルフメイク			4
	3	セルフメイク② 前回の続きから実践(フルメイク)実践 ※前回実施したベースメイクまでは各自で実践→その後ポイントメイク			4
	4	基本セッティング、相モデルで練習心得 (タオル掛け、ダッカード、スキンケア手技 ウィッグで練習)			4
	5	1・2年合同サロン練習			3
	6	ベーシックメイク①(基本メイクテクニック)※スキンケア(shu)手技 相モデル			3
	7	ベーシックメイク②(基本メイクテクニック)※ベースメイク トラブルカバー方法			3
	8	ベーシックメイク③(基本メイクテクニック)※ポイントメイク			3
	9	ベーシックメイク④(基本メイクテクニック)※ポイントメイク			3
	10	ベーシックメイク⑤(基本メイクテクニック)フルメイク			3
	11	ベーシックメイク⑥(基本メイクテクニック)フルメイク			3
	12	ベーシックメイクアップコンテストorリウボウへお買い物or見学			3
	13～15	shu uemura検定対策授業(ベースメイク)			9
	16～20	※フォトコンテスト作品作成①～⑤			21
	21	※フォトコンテスト作品作成⑥ & 撮影			6
	22～25	shu uemura検定対策授業(ポインメイク)			18
	26～27	shu uemura検定対策授業(クレンジング～スキンケアテクニック)			6
	28	ハロウィンメイク			6
	29～30	shu uemura検定対策授業(クレンジング～スキンケアテクニック)			9
	31～36	shu uemura検定対策授業(フル通し)			24
	37	トレンドメイク			3
	38	パーソナルカラーにあわせたメイクアップ			4
	合計時間数				145
教科書	Shu uemuraテキスト				
時間外 学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う/動画学習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				



## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	実習	講義時期	4月～3月
授業科目	ネイル実習 I	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニキュア技術に必要な技術理論と、爪のケア、カラーリング、基本アートの技術を習得する</li> <li>・ネイルリペア技術(チップラップ)で爪の補修技術を習得</li> <li>・ジェルネイルの基本的なジェルカラーリングを習得</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JNECネイリスト技能検定試験3級レベルの技術(ネイルケア、カラーリング、フラワーアート)ができる</li> <li>・JNAジェルネイル初級検定試験レベルの技術(ジェルカラーリング、ジェルアート)ができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 145 時間 授業回数 40回 1回授業 45分				授業時間数
	1	教務紹介、教材配布、基本アート			6
	2	セッティング・基本実技(アート・カラーリング・カラーオフ)			6
	3	基本実技(ファイリング・カラーリング・カラーオフ)			6
	4	ジェル教材配布、ジェル基本(プラシワーク・ジェルオフ)			3
	5	ジェル基本(ピーコックアート)			3
	6	3級(カラーリング・カラーオフ)			3
	7～8	ジェル基本(フォルム形成)			6
	9	ケア技術(メタルプッシャー基本)			3
	10～11	ケア技術(ネイルニッパー基本)			6
	12	3級(カラーリング・アート)			3
	13～19	3級通し練習(実技・筆記)			26
	20	ジェル(ピーコックアート・ラメグラデーション)			6
	21	ジェル(ラメグラデーション・ワンカラー)			3
	22	ジェル(フォルム形成・ラメグラデーション・ワンカラー)			3
	23	ジェル(ワンカラー)			3
	24	フットネイル(ケア・ファイリング)			3
	25	フットネイル(ケア・カラーリング)			5
	26	リペア技術(チップ&ラップ:ハーフチップ装着・段差削り)			3
	27	リペア技術(チップ&ラップ:レジン操作)・ジェルアート(ピーコックアート)			2
	28～29	リペア技術(チップ&ラップ)			5
	30	リペア技術(チップ&ラップ)・ジェルフォルム形成			5
	31	リペア技術(チップ&ラップ)			3
	32	リペア技術(チップ&ラップ確認テスト)			3
	33～39	ジェルネイル初級通し練習			24
	40	ジェルネイル初級 試験			6
	合計時間数				145
教科書	テクニカルシステムベーシック・テクニカルジェルベーシックテキスト				
時間外 学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	ネイル概論	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルの歴史や爪の構造、道具の使用方法などの基本的知識を修得する</li> <li>・爪の病気やトラブル、衛生管理など、サロンワークにつながる知識を学ぶ</li> <li>・ジェルネイル技術に必要な材料学、技術理論を習得する</li> </ul>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイル技術に必要な爪の構造、道具の使用法がわかり、実技に繋げることができる</li> <li>・爪の病気やトラブルを理解し、適切な衛生管理ができる</li> <li>・JNAジェルネイル技能検定試験初級筆記試験(材料学、技術理論)に対応できる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	25 時間	授業回数	11回	1回授業 45分	授業時間数
	1	ネイル基礎理論(爪の構造と働き・ネイル歴史)				2
	2	ネイル基礎理論(爪の構造と働き・ネイル歴史)				2
	3	爪の皮膚の病気やトラブル				3
	4	ネイル技術体系・ネイル皮膚科学				3
	5	ネイル消毒法				3
	6	模擬試験①				2
	7	ジェルネイル(歴史・基礎理論)				3
	8	ジェルネイル(ジェルトラブル病気)				3
	9~11	ジェルネイル初級検定 筆記模擬試験				4
		合計時間数				25
教科書	テクニカルシステムベーシック					
時間外 学習	ネイル検定試験に向けた筆記問題を宿題プリントとして、自宅学習を行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名:

専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	演習・講義	講義時期	10月～3月	
授業科目	就職実務	担当者	金城/島袋/恩河	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	職業倫理や社会人としての心得、仕事への取り組み方など職業人としての基本的心構えを学ぶ。併せて履歴書作成や面接対応トレーニング(基礎)を行い就職活動の準備を整える					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な面接応対ができる(入退室、質疑応答)</li> <li>・履歴書作成ができる</li> <li>・企業説明会を通し、企業情報収集および企業研究ができる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	64 時間	授業回数	16回	1回授業 45分	授業時間数
	1	センスアップセミナー概要説明・前年度実施VTR ・自己表現				3
	2	文章作成「面接でうまくこたえられるために(PREP)」				3
	3	リクルートスーツ着こなし(姿勢、笑顔、挨拶、発声 ※鏡使用)				3
	4	自己PR文章作成				3
	5	自己PR文章作成				3
	6	立居振る舞い(受付での自己紹介含む)				3
	7	面接練習①				3
	8	面接練習②				3
	9	面接練習③				3
	10	面接練習④				6
	11	プレ模擬面接試験 (美容科・トータルビューティー科合同)				3
	12	面接練習				6
	13	模擬面接試験				6
	14	就活説明/労働セミナー				6
	15	職業講話/卒業生講話				4
	16	就職活動(調べ学習①)/企業説明会				6
	合計時間数				64	
教科書	就職活動の進め方					
時間外 学習	自宅学習:模擬面接に向け、自己分析した内容についてスピーチトレーニングを行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介						

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	ヒューマンスキル	担当者	金城/島袋	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	様々な行事への取り組みを通して、主体性、協調性、コミュニケーション力など社会人として必要とされる基本的な能力を磨く。卒業生講話や美容業界に関する講話等を通して職業人としてのあり方を学ぶ				
到達目標	授業及び行事、就職活動等への取り組みについて、自ら考え主体的に行動することができる				
授業計画	総授業時間数 140 時間 授業回数 38回 1回授業 45分				授業時間数
	1～4	入学後オリエンテーション/基礎学力テスト			16
	5	新入生歓迎会準備			1
	6	学科交流会			1
	7	学科交流会			3
	8	月目標設定・健康診断			2
	9	新入生歓迎会準備			3
	10	ネイル商材ショッピング・化粧品販売店見学			3
	11	ライフプラン講座			3
	12	前月振り返り・夏休み明け目標設定			3
	13	月目標設定			2
	14～16	ヘアアレンジ①～③			9
	17	月目標設定			1
	18	秋休みサロン見学動機付け			1
	19	合同サロンワーク(2年生技術体験)			3
	20	東京研修調べ学習			3
	21～36	学園祭準備			77
	37	学園祭(ヘアショー)			6
	38	1年次最終日・振り返り			3
		合計時間数			
教科書					
時間外学習	各目的に応じた目標を達成するために必要に応じて時間外学習として準備作業に取り組む				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介					

## シラバス

令和 6 年度

学校名:

学科・学年	トータルビューティ科・1年	授業方法	実習	講義時期	4月～2月
授業科目	サロンワーク	担当者	学科職員・実習先	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだ美容技術を外部(専門学生、高校生)へレクチャーし、実践経験を積む</li> <li>・サロンでのインターンシップ実習を通して、基本的な業務の流れ及び具体的業務内容、接客の仕方等を学ぶ</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイク、ネイル、エステの基本となるお手入れ方法をレクチャーすることができる</li> <li>・サロン現場で基本的業務の流れ及び具体的業務内容、接客方法を学び、職業観を深め、職種選択に繋げることができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 10 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3
	2	接客、誘導、ハンド、ショルダーマッサージ練習			3
	3	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3
	4	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3
	5	メイク講習(KBC高等学院)			3
	6～10	インターンシップ			15
		合計時間数			30
教科書					
時間外学習					
成績評価方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	11月～2月
授業科目	パーソナルカラー	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	色相環から明度、彩度、色相を学び、メイクアップ、ネイル技術に必要な色の組み合わせ、デザイン、ファッションのコーディネート術を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーシーズンのカラー基本を理解する</li> <li>・パーソナルカラー2級検定取得</li> </ul> (似合う色の判断基準となる色素の捉え方やTPO別コーディネート方法知識をアドバイスできる)				
授業計画	総授業時間数 54 時間 授業回数 18回 1回授業 45分				授業時間数
	1	授業の進め方について、パーソナルカラーの捉え方、色の三属性、色相環			3
	2	イエローベースとブルーベース ウォームカラーとクールカラー明度と彩度、パーソナルカラーの4グループ 第2章 トーンと4グループのイメージ			3
	3	4グループの三属性、似合う色の基準(肌・髪・眼)、ドレーピング実習			3
	4	ドレーピング、気を付けるポイントと照明光、各章のまとめ、トーン図の作成			3
	5	第2章、3章の振り返りまとめ、第4章対比現象(色相、明度、彩度)			3
	6	第4章、5章、6章のまとめ、3級まとめ、3級範囲のテスト(解答&解説)			3
	7	2級範囲 第1章PCCS、色名、物体の色、まとめ板書			3
	8	第1章混色、心理効果と三属性、同化効果			3
	9	第1章まとめテスト、第2章配色技法、色相配色、まとめ			3
	10	第1章配色の基準、第2章配色の応用、プリント演習			3
	11	配色の応用振り返り、第2章豆テスト、第2章配色技法と活用			3
	12	第6章パーソナルカラー、アイテムへの活用			3
	13	第3章クライアントを中心にしたアドバイス、問題集(コーディネート展開)			3
	14	4タイプと慣用色名のカラーパレット、第5章ドレーピングと3属性、 第4章色素のアドバイス			3
	15	問題集、2級慣用色名			3
	16	色相記号とトーン図の豆テスト、4タイプの三属性と形・素材のまとめ 問題集(演習・理論)まとめ板書			3
	17	色相記号、トーン図、4タイプの記入豆テスト 別冊公式問題の解説			3
	18	過去問題より模擬テスト、2級振り返り、テスト、 ドレーピングを使用した3属性の見分け方			3
	合計時間数				54
教科書	J-color パーソナルカラー検定公式テキスト3級、2級				
時間外 学習	各章まとめテストや過去問題テストに向けて、復習の為の自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介					



## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	4～8月
授業科目	志学Ⅰ	担当者	金城/島袋	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観(働く意義)や考え方を身につける				
到達目標	基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人として必要とされるコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に掲げた行動を習慣にする				
授業計画	総授業時間数 23 時間 授業回数 12回 1回授業 45分				授業時間数
	1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景、学習目標、「志学」の進め方、学び方			3
	2	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶・「挨拶」はコトバ・キモチ・カタチ			2
	3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び・「協働」の態度を持った学校生活・協力する力(相乗効果を発揮する)を持つ			2
	4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル、ルールを考える・人の価値観とマナー・思いやり ・気配りのカタチ・より良い人間関係に繋げる心がけ			3
	5	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本 ・目指す人財(永久戦力)の根底にあるのは「感謝心」			2
	6	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は「言葉」と「態度」 ・素直に叱られる			3
	7	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く ～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成			3
	8	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響・明朗な表情が示すもの・態度にも明朗さがある			2
	9	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学Ⅰ」を振り返る			3
		合計時間数			
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱテキスト				
時間外 学習	学生クレドに基づいた行動を日常生活の中で実践していく				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介					



## シラバス

令和6年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	8月～9月	
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な機器学・カウンセリング学を学ぶ エステティックサロンにおける法律やサロン経営の基礎的な知識、救急の現場に遭遇した際の適切な応急処置を学ぶ					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル技術(マッサージ、機器、パック)の目的効果、禁忌事項の説明ができる</li> <li>・お客様に合わせたトリートメントプランを立て、アドバイスができる</li> <li>・エステティックセンター試験に対応できる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	48 時間	授業回数	16回	1回授業 45分	授業時間数
	1	フェイシャル技術理論				3
	2	フェイシャルカウンセリング①				2
	3	皮膚 肌別アドバイス				3
	4	エステティック機器・電気学①電気理論				2
	5	エステティック機器・電気学②人体と電気				2
	6	フェイシャルカウンセリング②				3
	7	救急法①救急法の基本、エステティシヤンの関わる救急法				3
	8	救急法②応急手当、一時救命処置				3
	9	サロン経営①サロン開設のシミュレーション サロン経営②運営と管理、サロン繁栄のために				2
	10	救急法③一時救命実践講習 関連法規①法の基礎知識、消費者保護、関連する法規				3
	11	エステティック機器・電気学 テスト				3
	12	各章問題テスト①				3
	13	各章問題テスト②模擬試験①				5
	14	模擬試験②				3
	15	模擬試験③				3
	16	午前試験対策、午後エステティックセンター試験				5
	合計時間数				48	
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、技術編Ⅰ					
時間外 学習	肌悩みに適したアドバイス法や化粧品の選択等についての情報収集 センター試験対策用問題集					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	メイクアップ概論(企業研究)	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	企業研究を通し、企業の目的、戦略、企業背景、商品に込められた想いを知る 様々なブランドについての知識や商品情報を得、接客会話のバリエーションへ繋げていく				
到達目標	メイクデモンストレーションで「相手に伝える技術」を発表する グループワークでの役割、協力してプレゼンテーションが出来る				
授業計画	総授業時間数 27 時間 授業回数 8 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	2年前期メイクスケジュールについて 企業研究概要説明/グループ割り振りリーダー決め プレゼンブランド決定/ブランド調べ			3
	2	企業ブランド研究			3
	3	企業ブランド研究			3
	4	企業研究(店頭接客体験授業)			3
	5	企業ブランド研究			3
	6	企業ブランド研究			3
	7	企業ブランド研究			3
	8	ブランド研究プレゼンテーション			6
		合計時間数			27
教科書	なし				
時間外 学習	各グループ学習				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(30ポイント)、提出物・課題評価(50ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	実習	講義時期	4月～9月	
授業科目	エステティック実習Ⅱ	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	クレンジングからフェイシャルマッサージ、機器の基本操作、肌別パックの使用法を学ぶ コンサルテーション(肌診断・問診・提案)を通してお客様のボディ診断、施術内容の組み立て、 ホームケアアドバイスまでのトリートメントを習得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル技術の基本、肌悩みに対する基本的なトリートメントプラン、アドバイスができる</li> <li>・日本エステティック協会 認定エステティシャン フェイシャル実技試験に対応できる (クレンジング、カウンセリング、ディープクレンジング、機器、マッサージ、パック)</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	95 時間	授業回数	18 1回授業 45分	授業時間数	
	1	クレンジング、マッサージ軽擦法ウィッグ				3
	2	マッサージ①軽擦法、13点指圧、エレクトロクレンジング目的、効果手順				6
	3	マッサージ②強擦法、機器②吸引				3
	4	マッサージ③揉捻法、打法、導入				3
	5	マッサージ⑥軽擦、強擦、揉捻、打法、バイブレーション、13点指圧、パック				6
	6	マッサージ⑦通し練習、パック				6
	7	洗顔、ブラシ洗顔、(粒子あり、なし)マッサージ練習				6
	8	マッサージ⑦パターM				3
	9	通し練習				6
	10	機器練習				6
	11	午前:マッサージ練習 午後:校内コンテスト 相モデル発表				6
	12	通し練習				6
	13	通し練習、コンサルテーション・口頭試問練習				6
	14	模擬試験①				6
	15	模擬試験②				6
	16	フェイシャル実技試験前半・後半				6
	17	アロマクラフト				5
	18	脱毛実習				6
	合計時間数				95	
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I					
時間外 学習	次回授業に向けて自宅学習にて復習を行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	(.実務家) 2. 教員	備考				
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名: ビューティーモードカレッジ

対象学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～9月	
授業科目	メイクアップ実習Ⅱ	担当者	島袋 / 大城	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	パーソナルメイクができるよう、個々に合わせたメイクアップ技法を修得する 応用メイク(年代別メイク、舞台メイク、トレンドメイク)を習得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔分析に合わせたメイクの提案、メイクができる</li> <li>メイクアップのセンスを磨きメイク理論(ロジック)を理解し、フォトコンテスト作品を作成することができる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数 75 時間		授業回数 20 回		1回授業 45分	授業時間数
	1	ベースメイクの復習				3
	2	1・2年生合同授業(外部授業へ向けてシミュレーション)				3
	3	コスメブランドイメージメイク				3
	4	歌舞伎メイク				6
	5	リクルートメイク合同授業(エルケア)				3
	6	メイクの歴史 1990年代メイク				6
	7	顔分析				3
	8	顔分析に合わせたメイクアップ①				3
	9	顔分析に合わせたメイクアップ②				3
	10	美容科合同授業(外部講師メイク講習)				6
	11	フォトコンテスト作品作成①				3
	12	フォトコンテスト作品作成②				3
	13	フォトコンテスト作品作成③				3
	14	フォトコンテスト作品作成④				3
	15	フォトコンテスト作品作成⑤				3
	16	フォトコンテスト作品作成⑥				3
	17	フォトコンテスト作品作成&撮影				6
	18	フォトコンテストデッサンシート作成				3
	19	トレンドメイク①(模写)				6
	20	トレンドメイク②(模写)				3
	合計時間数				75	
教科書	shuueimuraテキスト 日本化粧品検定2級テキスト					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	演習	講義時期	10月～2月	
授業科目	就職実務	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	企業研究を通して就職活動に必要なとされる情報収集の仕方を学ぶ。併せて、テーマに沿った効果的な手法で意見発表ができるようプレゼンテーションスキルを習得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研究を行い、試験対策を行い希望企業への内定を獲得する</li> <li>・自身の内定企業について、企業概要、魅力をプレゼンテーションすることができる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	25 時間	授業回数	12回	1回授業 45分	
	1	企業研究、サロン訪問計画				2
	2	企業研究、面接練習				1
	3	企業研究、面接練習				1
	4	企業研究、面接練習				1
	5	企業研究、面接練習				2
	6	企業研究、面接練習				1
	7	サロン接客マナー				1
	8	企業研究、面接練習				2
	9	企業研究、面接練習				2
	10	入社前研修①				3
	11	就職先説明会に向けたプレゼン資料作成①				3
	12	就職先説明会に向けたプレゼン資料作成②・内定者就職説明会				6
		合計時間数				25
教科書	特になし					
時間外 学習	内定先についての情報収集活動					
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介						





## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	10月～2月		
授業科目	専門応用(メイクアップ実習)	担当者	島袋 / 大城	科目必修区分	必修		
授業概要	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を習得する						
到達目標	JMA1級検定、日本化粧品検定1級取得 ・お客様の肌悩み、気がかりなどを聞き出し要望に沿った提案ができる ・化粧品の中身や成分、ボディケア、ヘアケア、ネイル、香り、オーラルケア、化粧品にまつわるルール等、専門的知識を習得する ・対応力の強化(状況に応じた接客、カウンセリング、施術ができる)						
授業計画	前期時間数	195 時間	授業回数	42回	1回授業	45分	授業時間数
	1	コース選択への心構え、選考別(美容部員)の仕事の理解、目標設定					3
	2～3	デザインメイク、トレンドメイク					6
	4	「イメージメイク理論」・イメージ分類・イメージに近づくポイントメイクの色・形・質感 ・キュート・エレガント・フレッシュ・クールイメージメイクデザイン					3
	5～6	「イメージメイク実習①」・キュートメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの書き方 ・モデルの顔をキュートメイクに近づけるポイント ・エレガントメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をエレガントメイクに近づけるポイント ・フレッシュメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの書き方 ・モデルの顔をフレッシュメイクに近づけるポイント(実習 45分) ・クールメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をクールメイクに近づけるポイント					12
	7～8	「メイクアップの強弱①」・ポイントメイクのイメージ・ポイントメイクのバランス ・アイブローを強調したメイク・アイメイクを強調したメイク・フルメイクレッスン ・リップを強調したメイク・チークを強調したメイク					12
	9	「カウンセリング①」・カウンセリングのポイント・カウンセリングシートの活用 ・カウンセリング～メイク設計・カウンセリングレッスン					6
	10～11	「スピードスキンケア」・スピードメイクオフ～スキンケア・カウンセリング					9
	12	「スピードメイクのポイント」・メイク設計とアイテム選び・フルメイクチェック					6
	13	「アドバイス」・アドバイスのポイント・フルメイク～アドバイス レッスン					6
	14	「要望に応えるフルメイク①」・カウンセリング・フルメイク 30分・アドバイスシート					6
	15	「加齢とメイク」・エイジングの変化・メイクでの対応方法					6
	16	「模擬試験レッスン①」,1級実技試験内容					6
	17～24	化粧品座学(皮膚知識、肌悩み原因と対策、化粧品の原料、薬機法、ボディ化粧品、口腔、ネイル)					40
	25	化粧品検定模擬試験					3
	26～27	化粧品ラッピング(基本・ギフト)化粧品ディスプレイ(基本、応用)					12
	28～35	メイクアップ上級試験対策					29
	36	メイクアップ上級試験					3
	37～40	卒業試験練習					18
	41～42	卒業試験実技・卒業試験筆記					9
	合計時間数					195	
教科書	JMA1級テキスト 日本化粧品検定2級テキスト						
時間外学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う/動画学習						
成績評価方法	出席率、確認テスト、授業態度、課題評価、評価テスト						
	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)						
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考				
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>						



## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	10月～2月
授業科目	専門応用実習(ネイル)	担当者	金城 梓	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を修得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JNAジェルネイル技能検定試験中級 工程ができる (カラーグラデーション、ジェルスカルプチュア、フレンチネイル)</li> <li>・JNAネイル検定1級レベルの技術工程ができる (アクリルスカルプチュア、チップオーバーレイ、3Dアート)</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 195 時間 授業回数 42回 1回授業 45分				授業時間数
	1～3	ジェル応用実技(ジェルスカルプチュア・カラグラ・フレンチ)・マシン技術			12
	4	ジェル中級検定概要説明・ジェル応用実技(カラグラ・フレンチ)			3
	5～7	サロンカウンセリング・ジェル応用実技(デザイン)・デザインプレゼン			21
	8	ジェルネイル中級 ポイント練習			3
	9～11	ジェルネイル中級 通し練習			18
	12	ジェルネイル中級 ポイント練習			3
	13～14	ジェルネイル中級 通し練習			12
	15	ジェルネイル中級 検定			12
	16	アクリルネイル チップオーバーレイ			3
	17	アクリルネイル フォーム長さだし・マシンオフ			6
	18～19	フットネイル 基本技術(ケア・角質除去・ジェル塗布)			12
	20	サロンカウンセリング・ジェル応用実技(デザイン)			3
	21～23	アクリルネイル 3Dエンボスアート・長さだし			9
	24	サロンカウンセリング・ジェル応用実技(デザイン)			3
	25	フットネイル 基本技術(ケア・角質除去・ジェル塗布)			6
	26～27	アクリルネイル フォーム長さだし・マシンオフ			12
	28	ジェルネイル 上級実技(ジェルチップオーバーレイ・ジェルスカ)			3
	29～31	サロンカウンセリング・ジェル応用実技(デザイン)			17
	32	ジェルネイル 上級実技(ジェルチップオーバーレイ・ジェルスカ)			3
33～34	サロンカウンセリング・ジェル応用実技(デザイン)			12	
35～36	フットネイル 基本技術(ケア・角質除去・ジェル塗布)			10	
37	ジェルネイル 上級実技(ジェルチップオーバーレイ・ジェルスカ)			6	
38	卒業試験			6	
	合計時間数				195
教科書	テクニカルシステムジェルネイル				
時間外 学習	次回授業までの復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	10月～2月
授業科目	専門応用実習(エステティック実習)	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を習得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人日本アロマ環境協会 アロマ検定1級取得 (精油の基礎知識を学び、美容と健康、ライフスタイル、アドバイスに役立てることができる)</li> <li>・一般社団法人 日本エステティック協会 認定衛生管理者資格取得 (エステティックサロンにおける感染症の知識を理解し、適切な衛生、消毒ができる)</li> <li>・エステ応用技術(リフレクソロジー、ヘッドマッサージ、肌別トリートメント)ができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 195 時間 授業回数 42回 1回授業 45分				授業時間数
	1	コース選択授業動機付け			1
	2	アロマセラピー基本、精油の定義・アロマ呼吸法・ブレマッサー練習			6
	3	きちんと知りたい精油のこと・応用背中マッサージ①			6
	4	アロマセラピー精油のプロフィール1・背中マッサージ②			6
	5	アロマセラピー精油のプロフィール2			3
	6	応用クレンジング・アロマセラピー利用法			6
	7	アロマセラピーと健康、美容法・応用マッサージ①			6
	8	アロマセラピーに関係する法律・歴史1 模擬①応用マッサージ②			6
	9	アロマ検定模擬②			3
	10～11	カウンセリング、応用マッサージ③④			12
	12	応用マッサージテスト(クレンジング、ソーダP、マッサージ、マスク)			6
	13	東洋医学理論			3
	14	午前:リフレクソロジー理論 午後:リフレクソロジー			6
	15	午前:タラソセラピー理論 午後:リフレクソロジー			6
	16	午前:脱毛理論 午後:リフレクソロジーテスト			6
	17	脱毛実習			3
	18	応用:ホワイニングトリートメント			6
	19～20	ヘッドマッサージ①②			12
	21～23	カウンセリング①②③			9
	24～25	サロン技術練習			6
	26～27	ディスプレイ・ラッピング			6
	28	アロマ応用			4
	29～30	衛生管理①②石こうパック			12
	31～32	衛生管理③④			6
	33	午前:衛生管理試験対策 午後:衛生管理試験			6
	34～37	ボディ応用下肢、ボディ応用下肢・背中、ボディ応用通し、ボディ応用テスト			19
	38～39	卒業試験練習			9
	40～42	卒業試験模擬、卒業試験実技、卒業試験筆記			15
	合計時間数				195
教科書	アロマセラピー検定公式テキスト・新エステティック学技術編Ⅰ・理論編Ⅱ・衛生管理テキスト				
時間外 学習	アロマセラピー検定1級合格に向けて、自宅学習で問題集を解く より専門的な実技習得に向けて、自宅での復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 6 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～1月	
授業科目	サロンワーク実習	担当者	崎浜小百合	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	学んだ美容技術を外部(専門学生、高校生)へレクチャーし、実践経験を積む スチューデントサロン(模擬店舗)を通して、基本的業務の流れ及び具体的業務内容、接客の技術を習得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートメイクの方法、ポイント、道具の使用法を教えることができる</li> <li>・サロン運営に必要なとされる一連の基本的業務ができる (サロンメニュー、フライヤー作成、SNS広告、予約管理、接客サービス)</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数 110 時間 授業回数 25回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3	
	2	グループ校(エルケア)メイク講習			3	
	3	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3	
	4	サロンワーク(接客・誘導)・リクルートメイク			3	
	5	グループ校(KBC高等学院)メイク講習			3	
	6	サロン運営に向けた基礎作り(役割決定・フライヤー作成・予約管理)			2	
	7	サロンメニュー作成・運営準備(校内合同サロン)			3	
	8	サロンメニュー作成・運営準備(外部向けサロン)			3	
	9～10	フライヤー作成・SNS告知準備、予約受付準備			9	
	11	サロン接客マニュアル作成			6	
	12	カウンセリング対策・サロンメニュー実技・接客練習			6	
	13	サロン①前日準備			6	
	14	美容科合同プレサロン			6	
	15	サロン振り返り			3	
	16	サロン準備・シュミレーション			6	
	17・18	サロン前日準備・校内サロン			9	
	19	サロン振り返り			6	
	20	サロン接客対応練習			6	
	21	カウンセリング対策			6	
	22	シミュレーション			6	
	23～25	前日準備、シュミレーション・サロン①サロン②			12	
		合計時間数				110
	教科書	特になし				
時間外 学習	サロンワーク実習に向けた実技復習のため、自宅学習を行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	1月	
授業科目	観光概論	担当者	知念/崎浜	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	接客業に携わることを想定し、沖縄の文化や歴史・観光地について、グループワーク等を通し情報収集を行い知識を深める					
到達目標	沖縄の歴史や観光地について学習しコミュニケーションツールとして活用できる					
授業計画	総授業時間数	9 時間	授業回数	3回	1回授業 45分	授業時間数
	1	沖縄の歴史について/沖縄の観光スポットを知ろう(グループワーク)				3
	2	スポット箇所グループプレゼンテーション				3
	3	首里城散策				3
		合計時間数				9
	教科書	特になし				
	時間外 学習	学んだ内容についてのまとめ作業(パワーポイントを作成して提出)				
成績評価 方法	評価なし					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～6月	
授業科目	志学Ⅱ	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる					
到達目標	社会人に求められる能力(社会人基礎力)について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝える					
授業計画	総授業時間数		15 時間	授業回数	5 回 1回授業 45分	授業時間数
	1	「志学Ⅱ」序章 ・学習の目標とねらい ・学び方 ・夢や希望を整理する ・夢を志へ高める ・志とは ・志を立てる為に必要なこと				3
	2	～第2章～ 感化力「志」高く生きた人に学ぶ ・吉田松蔭の行動 ・吉田松蔭の「志」の背景 ・吉田松蔭が大切にしたい言葉 ・考え方・生きる姿勢～吉田松蔭の力～ ・社会で求められる能力 ・人生のロールモデルの探し方				3
	3	～第3章～ 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く (前半) ・考え方から生まれる「言葉」 ・言葉は心 ・「伝える力」を高める ・伝わる「伝え方」 ・「伝える」ために必要な要素				3
	4	～第4章～ 考える力(思考力)を磨く (前半) ・逆境を乗り越えるために ・「考える力(思考力)」 ・自己を把握する ～私の将来像～ ・自己を把握する ～日常生活における時間の使い方～ ・自己を把握する ～社会が認める(求める)能力～ ・「考える力」を高める				3
	5	～第5章～ 私の「志」 (前半) ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える				3
	合計時間数					15
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱテキスト					
時間外 学習	自身の志を立てるにあたり“ロールモデル”を探す					
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

## シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～7月	
授業科目	卒業制作	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	学習成果の発表として、エステ・ネイル・メイクの技術を用いて、プロデュースする					
到達目標	・エステ・メイク・ネイル、パーソナルカラーの知識、技術を用いて、モデルをより美しく変化させることができる					
授業計画	総授業時間数	85 時間	授業回数	16 回	1回授業 45分	授業時間数
	1	卒業制作発表会 テーマ案				4
	2	グループ発表・テーマ決め、構成考案・スケジュール				6
	3	構成考案・スケジュール、プラン組み立て				6
	4	構成考案・スケジュール、プラン組み立て				6
	5	作品作成、プレゼン準備				3
	6	シミュレーション				6
	7	合同通しシミュレーション				6
	8	合同通しシミュレーション				6
	9	合同通しシミュレーション				3
	10	合同通しシミュレーション				6
	11	リハーサル				6
	12	リハーサル				6
	13	リハーサル				3
	14	リハーサル				6
	15	会場リハーサル				6
	16	卒業制作発表会				6
	合計時間数				85	
教科書						
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://bmode.ac.jp/">https://bmode.ac.jp/</a>					